

# 高砂で合宿行われる

出発前のバスの中。マスクで健康管理もしっかりと。



野球部は、バスで6日の夜に高砂に入った。7日には高砂球場で守備練習や紅白試合などを行ったそう。8日は球場で練習した後、夜に学校に着した。

2月6日(金)から2月8日(日)にかけて、野球部が高砂球場で合宿を行った。6日の夜にバスで学校を出発し、7日、8日と球場で練習を行った。球場側の方々も野球部を歓迎してくださったそう。



速報新聞

## キマグレ

発行所  
彦根東高等学校  
新聞部  
彦根市金亀町4番7号

## 入念な整備で歓迎

高砂市球場(兵庫県)は斎藤祐樹投手らが活躍したことで知られる球場。気候が温暖なこともあって、春や夏の甲子園の前に練習に來られることが多いそう。本校はグラウンドが狭く、2月は降雪の心配もあり、2月7・8日の週末の練習には高

\* \* \* \*

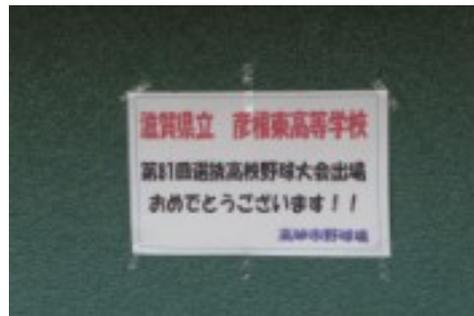
高砂市長さんから歓迎の挨拶を受ける部員たち



砂市球場をお借りすることになった。球場の借用が決まると球場長の福田稔弘さんを含めた3人の職員の方が手作業で入念な整備をしてくださった。さらに高砂市球場では市長の登幸人さんが歓迎の挨拶に來てくださったという。神戸新聞など地元紙も本校の練習を大きく紙面で取り上げ、地元の方もたくさん練習を觀戦に來られたそう。

遠征後、福田さんに電話でお話を伺うと、丁寧な整備や歓迎について福田さんは「当たり前前のこと」、「練習に來てもらって」逆に光栄です」とおっしゃった。福田さんのお話では市長さんご自身も野球をされておられたそう。また福田さんもご息子が選抜に出場された甲子園球児で、今回の本校の遠征にも、本当に丁寧に迎えてくださったのが言葉の端々から伝わってきた。

福田さんは本校のことを「基本が出来ていてすばらしいチーム」とほめてくださり、2日間の練習を終え「けがもなくよかった。」「活躍を祈念しています。選抜出場の日も是非応援に行きたい」と話してくださった。



高砂市球場に張り出された歓迎の言葉